

てんのり

第 233 号

発行所
 山口県周南市大字大河内
 特別養護老人ホーム天王園
 天王園シヨートステイ
 天王園デイサービスセンター
 天王園在宅介護支援センター
 グループホーム天王園

納涼夏祭り

八月七日、天王園最大のイベント、夏祭りのご家族、地域の方々を交えて盛大に催されました。十八時からは、夕食を早めに



済まされた利用者さんが会場へと移動。玄関前は提灯や竹笹が飾られ、今年は『たぶせ竹楽坊の会』

のみなさんが竹太鼓、たて笛、尺八を使用した演奏で賑やかに迎え、お祭りムード一色でした。

続いてのアトラクションでは、熊毛フォークダンス協会の皆さんによる、カラフルな衣装と軽快なステップ。そして、アロハフラスタジオの子供たちによるハワイアンダンスが可愛らしく拍手喝采でした。縁日コーナーではヨーヨー



釣り、綿菓子、カキ氷、フランクフルトなど各ブースは行列が出来るほど盛況でした。フィナーレの

花火は、今年は打ち上げの数を増した事もあり、しばし、夜空に舞う大輪の競演に拍手、歓声が飛び交っていました。

尚、ご来場の皆様方には、二十四時間テレビ募金へのご協力ありがとうございました。後日、山口放送局に持参致しました。



児童とのふれあい!

七月二日、お隣の大河内小学校二年生二十四名が訪問にいられました。さっそく、七日は七夕の日ということで、用意された竹笹に利用者の皆さんお一人お一人の願いを短冊に託して飾りつけをしました。その後は歌やゲーム、お話などで素晴らしいふれあい交流会

でした。中尾吉榮さんは『子供達と過した一時は童心に帰られて楽しかったよ』と、笑顔で話されていました。



ステキな訪問者

七月九日の午後、デイサービスセンターで、『マハラ・フラダンス』の踊りと踊る舞台が執り行



われました。色とりどりのフラダンス衣装で南国情緒たっぷり『月の夜』、また、『ふんさと』といった皆さんよくご存知の童謡をいつもと違った懐かしくも温かい雰囲気踊られていました。

グループホームの行事

八月三十日、グループホームでは、職員手作りのソーメン流しを行いました。上手から勢いよく流れてくるソーメンは目の前をアツアツの間を通りすぎ、箸ですくうタイミングがなかなか合わず、悪戦苦闘の様子でした。松並アキ子さんは、『慣れてきてからが本

俳句・短歌

◆ 念願の安住の地と帰り来て
何処も同じ世の中厳し
瀬下幸子

◆ 回天の発車場に通う隧道を
ゆく人の声ひびくかなしも
金子タツ子

◆ ひぐらしの鳴く声語る初秋かな
藤井スミエ

◆ 親友の在りし日の事次々に
脳裏に浮かび夜の更けゆく
デイサービス・森脇照子

◆ 親という権威もいつしか端居して
庇護さるる身の齢となりぬ
デイサービス・野村トシ

番です。たくさん食べられましたヨ、守政生子さんは『蒸し暑い



日ばかりでうんざりでした。今日は涼しい一日になりました。と感想を話されました。

9月誕生日の方々

- ☆山田 和枝 様 : 九十三歳
- ☆木村キヨ子 様 : 八十九歳
- ☆原田 房枝 様 : 八十二歳
- ☆高畑 良作 様 : 六十七歳
- ☆秦口 延枝 様 : 八十一歳
- ☆久保ヨシコ 様 : 九十一歳
- ☆高木チサヨ 様 : 九十三歳
- ☆福田 典子 様 : 七十五歳

皆さんおめでとうございませう！

利用者様の嗜好調査を行いました!

- ①好きなメニュー……1位 ちらし寿司 (25%)
- ②料理の味付け……ちょうど良い (88%)
- ③今後、メニューに加えて欲しい料理…1位 寿司 (46%)
- ④食堂の雰囲気……楽しい (60%)
- ⑤食事の満足度……満足している (70%)

* 今回の結果及び少数派の意見も参考にして、これからの献立作成、食事作りに生かしたいと思います。

管理栄養士 埜田保子

編集後記

今年の夏祭りも地域の方々、ボランティアの皆さんのご協力により盛やかなものとなることが出来ました。ありがとうございました。九月は敬老月間、当園でも米寿、白寿、百歳を迎えられる方がおられます。次号の記事で詳しく紹介してきたいと思います。